











平成20年10月4日

六甲山自然案内人の会 定例自然観察会報告書（9月度）

報告者 3班 清水孝之

実施日	平成20年9月13日9時～15時30分
観察コース	神戸電鉄谷上駅→ 鰻手池→ 黒甲越→ 大日地蔵→ 花折山→ 肘曲り→ 志久道入口→ 大滝口→ 神戸電鉄箕谷駅
担当班	3班
観察のテーマ	流紋岩地帯での土壌、植生（六甲山地との違いを見る）
参加者数	総数20名（会員：13名、ビジター：7名）
備考（気が付いたこと 良かった点、悪かった 点）	・朝まで雨だったため、参加者数が少なかった。 ・キノコの発生が多かったが、参加者にキノコがわかる人が少なかった。 ・六甲山であまりみられない植物も多く、参加者も満足していた。 【確認できた生物（抜粋）】 ヒメジソ、アキチョウジ、シラヤマギク、ノコンギク、ヨメナ、 ヒヨドリバナ、サワヒヨドリ、ヤブレガサ、テイショウソウ、 ノササゲ、ヤブマメ、ヤマハギ、キンミズヒキ、ヒメキンミズヒキ、 ミズヒキ、アキノウナギツカミ、カラスノゴマ、ミズギボウシ、 ミヤマウズラ、フシグロ、ウド、クロウメモドキ、コカラスザンショウ ナナフシ、タマゴタケ、イグチ

		
ヒメジソ	シラヤマギク	ノコンギク
		
サワヒヨドリ	ヤブレガサ	ノササゲ
		
ミズヒキ	アキノウナギツカミ	カラスノゴマ

		
<p>ミズギボウシ</p>	<p>ミヤマウズラ</p>	<p>フシグロ</p>
		
<p>ウド</p>	<p>クロウメモドキ</p>	<p>コカラスザンショウ</p>
		
<p>タマゴタケ</p>	<p>イグチ</p>	<p>ナナフシ</p>